



中総体での「学び」を自らの手で「本物」に！

6月14～15日、市内各会場にて本年度の中総体が行われました。それぞれの競技の枠組み(ルール)の中で、勝ちにこだわりながら策を練り、地味な基礎練習を何度も何度も繰り返すことで自分の弱さと戦い、どうしたらチームに貢献できるかを考え、仲間と励まし合いながら絆を強め、様々な人に支えられていることを体感し人への敬意を学ぶ…「頑張った人は、頑張った分だけいい思いをする」一勝に賭ける生徒の後ろ姿に「健全育成」という言葉を改めて感じているところです。

さて中総体、本校からは6つの部活動と5つの地域スポーツクラブが出場しました。報告会では総括が発表され、それぞれが思いを持って大会参加してきたことが伝わってきました。県大会出場を決めた部・クラブは、一関地方の代表として胸を張って堂々と参加できるようさらに技術と姿勢・態度の両面で精進することを期待します。地区予選敗退となったチームには「終わりは始まり」という言葉を贈りたい。中総体を経たことによって得た大きな学びを過去のものにせず、これからのあらゆる場面に生かすことを心から期待します。

別の学校と連合チームを組んで参加したり(野球は4校連合、バレーボールは3校連合)、クラブチームが増えてきたことで東中生同士が相手チームとなって試合で戦ったりと、時代の流れと共に新しい形が生まれています。保護者の皆様には様々な形に柔軟に対応しながら子どもたちを支えてくださっていることに、敬意と感謝を申し上げます。

6月18日 報告会あいさつより

「中総体では自分たちのベストを尽くせたと思う。個人戦は残念な結果となったが、団体戦では県大会出場を果たし、次につなげることができた。壮行式で話した応援の姿勢は満足いくもので、1、3年生、先生、コーチ、応援に来てくれる方々との一体感が高まり、プレーで力が最大限に発揮されたと思う。3年生を中心に積極的に会場の片づけ、落とし物や忘れ物がないか確認するなど、一関東中としての礼儀を持った行動ができた。県大会に向けて、地区大会でうまくいかなかったところを調整し、良い結果を残せるよう努力していく。学習や生活面でも、部活動に偏った生活にならないよう心掛けて取り組みたい。」(卓球部 小野寺陸さん)

「この中総体で一関中・一関東中・平泉中の合同チームは終わりだが、3校合同という厳しい環境の中でもお互いにコミュニケーションを取り合い、コーチや顧問の先生方のサポートもあって、だんだんと技術を高めてきた。結果は惜しくも県大会を逃し3位となってしまったが、全員で、全力で楽しみ全力で力を出し切れた最高の中総体になった。また違う合同チームになっても、コミュニケーションを取り合い、バレーボールができる環境への感謝を忘れずにこれからも頑張っていく。」(バレーボール部、山崎いちかさん)

【野球部(4校合同：川崎中・千厩中・萩荘中・一関東中)】
対厳美中 2-3 善戦するも惜敗

【バレーボール部(3校合同：一関中・一関東中・平泉中)】
予選T通過、決勝T 対 BLAISE 一関 0-2 惜敗、第3位

【卓球部】

〈団体戦〉予選L1位、
決勝T・代表決定戦により県大会出場(第3代表)

〈個人戦〉善戦するも惜敗

【ソフトテニス(男子)】

〈団体戦〉予選L3位、県大会出場(第5代表)

〈個人戦〉千葉已織・阿部輝大ペア 県大会出場(ベスト8)

【ソフトテニス(女子)】

〈団体戦〉予選L2位、決勝T 対桜町中 0-2 惜敗

〈個人戦〉予選L 善戦するも惜敗

【バドミントン部】

〈団体戦〉優勝 県大会出場！

〈個人戦〉シングルス 橋本さくら 県大会出場(第4代表)

ダブルス 佐藤莉帆/熊谷心羽ペア

第2位 県大会出場

シングルス 小野寺陽斗 第3位 県大会出場

【地域スポーツクラブ】

・サッカー競技(ブリジャール一関・平泉U-15)：第2位
県大会出場

・バレーボール競技男子(いわいクラブファイターズ)：第2位

・バレーボール競技女子(BLAISE一関)：第2位 県大会出場

・ソフトテニス競技女子(一関協会)：

〈団体戦〉第2位 県大会出場

〈個人戦〉佐藤世明 優勝

県大会出場

・バドミントン競技(TBD)：

〈団体戦・個人戦〉善戦するも惜敗



感謝！6/14ボランティア☆☆☆

本年度は中総体の1日目のみを登校日とし、総合文化部の生徒と学校の部活動には所属せず中総体に出場しない生徒が学校で奉仕活動を行いました。総合文化部顧問の村田先生が中心となり、菅原用務員、伊藤養護教諭に教わりながら奉仕活動を行いました。普段の授業ではなかなか経験できない作業を通し、生徒は**作業の手順や効率だけではなく、日々の生活の舞台である身の回りの環境に対する新たな視点に気づくことができました。**その上、整理整頓されて美しくなった環境により、**人を気持ちよくさせ、感謝され…。**学校は「**様々な人が一緒に過ごす社会**」、この奉仕作業はまさに「**社会貢献**」とも言えます。

学校の部活動ではない選択、例えば中体連競技にはない種目に取り組んでいる生徒、様々な習い事に取り組んでいる生徒、時間の使い方を自分で探っている生徒…多様な生徒がいる中で、それぞれが**自分のできることで誰かのために行動する東中生の姿を「尊い」と**感じています。

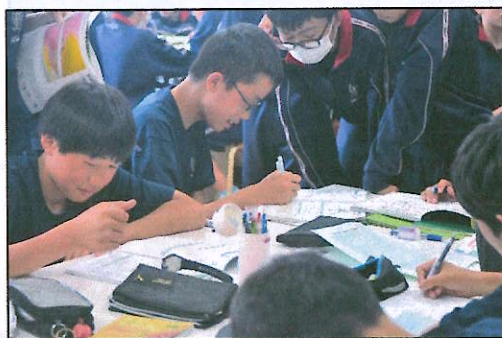
総合文化部♪

総合文化部の部員数は総勢17名、本校では最大の部活動です。学校の規模的に「吹奏楽部」「合唱部」「科学部」「書道部」「美術部」…と活動内容が特化することができない分、生徒は分野の垣根を超えて、様々な文化活動に取り組むことができます。中総体に向けて運動部が頑張るこの時期は、各部の応援ポスターや、パソコンを使った運動部活動の動画編集を行っています。文武両道、運動部も文化部も互いにリスペクトしながら、それぞれの活動に取り組んでいます。



ボランティア活動の様子

☆☆☆
やると楽しい
&
誰かのために



東中学生徒会・自ら「高め合う」定期テストに向けた「東塾」



本校生徒会では、定期テストに向けて「東塾」という取組を行っています。理解が不足していると感じている教科やつまづいている問題の解き方を、**学年の垣根を超えて「聞き合い」「教え合う」ことで自ら「高め合おう」という取組です。**

「わかったつもり」が、復習すると実は全然「わかっていない」というのはよくあること。「**自分で弱点に気づき、自ら質問できる力**」は、**社会に出れば尚更のこと求められる力**だと考えます。あわせて、「人に教える」ということは「**教える側の理解がさらに深まる**」という驚くべき有難い効果もあります。わからないことは恥ずかしいことではない、わかったふりをすることで力を伸ばしきれないことの方がずっと残念なことです。

昨日26日に1学期末テストが終わりました。終わりは始まり。**成果と課題を丁寧に洗い出すことが次の一歩につながります。**

PTA 親子環境整備作業 明日28日(土) 6:00～ 研修交流部

作業内容：草刈り（草刈り機のある方、混合油の補充有）

草取り・窓拭き（地区ごとに分担あり） ※ 飛び石や蜂等に注意しながらお願いします

よろしく
お願いします！